

第1回
定例会

平成30年第1回定例会は、3月1日から16日まで、16日間の会期で行いました。
平成30年度一般会計予算など議案33件が提案されました。
議案はすべて、原案どおり可決しました。

の主な事業★

主な新規・継続事業を紹介します。予算の詳細は、4ページ以降をご覧ください。



築39年、新しい園舎が望まれる

私立保育所等施設整備助成事業（新規）

2億1574万円

増加している低年齢児の保育ニーズに対応するほか、児童の保育環境などの改善をはかるため、町内の保育所などの施設整備にかかる費用の一部を助成するもの。平成30年度は、第三保育園の園舎新築を助成。

財源は、国庫支出金1億8999万円、一般財源2575万円。



着々と工事が進む町道付け替え工事

駒寄スマートIC大型車対応化事業（継続）

1億1217万円

まちと前橋市・ネクスコ東日本が連携し、駒寄スマートICの大型車対応化を実施するもの。平成30年度は、用地取得および移設補償のほか、町道・ランプ部の本工事などを実施。

財源は、国庫支出金5313万円、前橋市負担金3714万円、一般財源2190万円。



平成30年度

平成30年度一般会計予算は、総額72億2400万円となっています。ここでは、



待ち望まれる新体育館



今年度の完成をめざす

駒寄小学校体育館改築事業(新規) 5060万円

現在の体育館は、児童の増加により狭小化し、全校集会や記念式典などに支障を来している。そのため、既存の体育館を解体し、現在の児童数に応じた、より大きな体育館を整備するもの。平成30年度は、用地買収および改築・解体のための設計業務を行う。
財源は、基金繰入金5060万円。

南下城山防災公園整備事業(継続) 2億3669万円

町民誰もが楽しめる大規模公園を、桃井城址に整備するもの。平成30年度は、前年度に引き続き遊具・トイレの設置などの公園整備を行い、事業を完成。
財源は、国庫支出金1億1300万円、町債1億2200万円、一般財源170万円。

事業名	予算額	内 容
(仮称) 林道栗籠・井提線新設事業(継続)	2775万円	県道前橋・伊香保線と上野原南部を結ぶ林道を新設する。平成30年度は、用地買収および工事を行う。 財源は、県支出金1000万円、一般財源1775万円。
明治小学校職員室改修事業(継続)	2591万円	児童数増加にともない、教職員数も増加し、職員室の面積が不足しているため、拡幅改修工事を行う。 財源は、町債1940万円、一般財源651万円。
吉岡中学校校舎増築事業(新規)	1376万円	生徒の増加などにより、平成32年度以降に教室不足が見込まれるため、校舎の増築を行う。平成30年度は、設計業務を行う。 財源は、基金繰入金1376万円。
きょうりょう 橋梁の長寿命化(継続)	6710万円	まちが管理する橋の長寿命化をはかるため、定期点検(43橋予定)および補修工事(3橋予定)を実施。 財源は、国庫支出金3575万円、一般財源3135万円。
児童手当支給事業(継続)	4億1521万円	児童の年齢などに応じて、支給する。 ・0～3歳未満：1万5000円/月 ・3歳～小学生(第1・2子)：1万円/月 ・3歳～小学生(第3子以降)：1万5000円/月 ・中学生：1万円/月 財源は、国庫支出金2億8800万円、県支出金6360万円、一般財源6361万円。
学校給食費保護者負担金の補助(継続)	2206万円	明治小学校654万円、駒寄小学校843万円、吉岡中学校709万円(児童・生徒1人当たり年1万450円)。財源は、一般財源2206万円。
学校給食食材費の助成(新規)	500万円	一般会計から学校給食事業特別会計への繰り出しを行い、給食食材費を助成することで、学校給食の充実をはかる。財源は、一般財源500万円。